

環境経営レポート

2023 年度



株式会社 松村製作所

2024 年 10 月 1 日

活動期間 2023.08~2024.7



1.組織の概要

- | | |
|-----------------|---|
| (1)事業所名及び代表者名 | 株式会社松村製作所
代表取締役 松村 功 |
| (2)所在地及び連絡先 | 〒196-0021 東京都昭島市武蔵野三丁目9番8号
TEL：042-543-6921 FAX：042-543-4399
info@matsu-ss.co.jp |
| (3)環境管理責任者及び担当者 | 環境管理責任者：松村 功
担当者：鈴木 紀子 |
| (4)事業活動の内容 | 板金加工 |
| (5)従業員数 | 16 名 |
| (6)売上高 | 20,652 万円 |
| (7)工場敷地
建 物 | 2,488.6 m ²
第1工場(鉄筋コンクリート造 3階建て) 1566 m ²
第2工場(鉄骨造 平建て) 850 m ²
第3工場(鉄骨造 2階建て) 207 m ² |

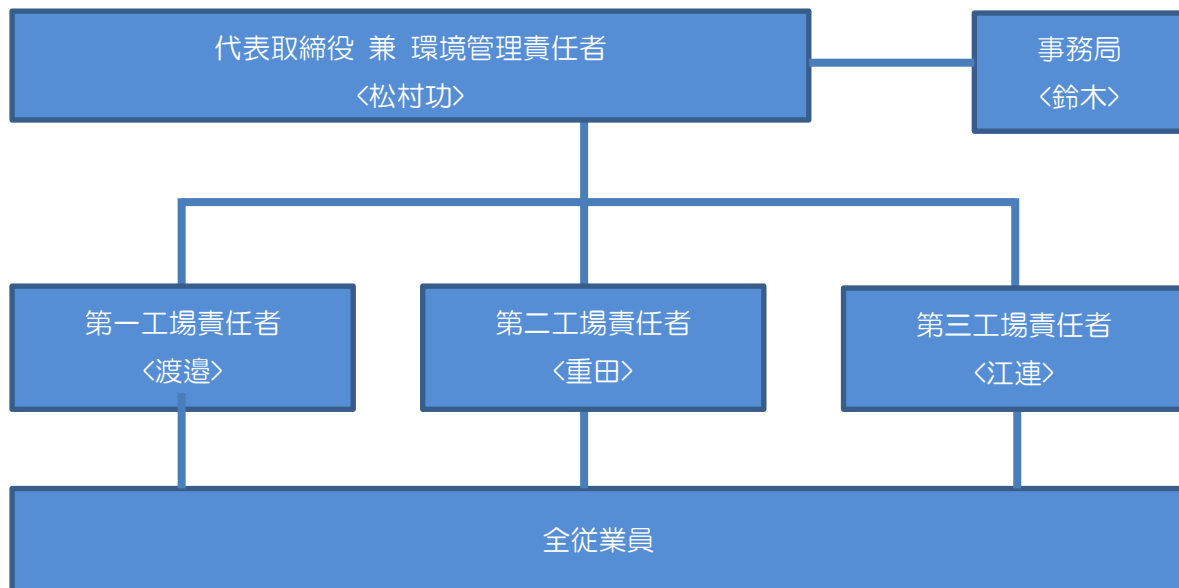
2.対象範囲

当社は全組織・全活動を対象としています。

3.環境管理実施体制表

改版：2020年9月28日

代表取締役 松村 功



代表取締役	1. 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 2. 取組の対象組織・活動の明確化 3. 環境経営システムの実施及び管理に必要な資源の準備 4. 環境管理責任者の任命 5. 代表者による経営における課題とチャンスの明確化 6. 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	1. 環境経営システムを構築・運用する 2. 実施体制の構築(組織図及び役割・責任・権限) 3. 環境への負荷と環境への取組状況の把握及び評価を実施 4. 環境経営目標・環境経営実施計画書／実績表の作成 5. 教育・訓練の実施を指示 6. 環境上の緊急事態への準備・対応 7. 環境関連法規等一覧表遵守評価と責任
事務局	1. 環境経営レポート作成 2. 外部環境情報の受付窓口 3. 環境関連法規等一覧表作成 4. 環境関連文書類の管理
第一・第二・第三工場責任者	環境目標・環境経営計画の実施、維持、継続的改善
全従業員	1. 環境経営方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 2. EA21 で決められた各自の役割を実施

4.環境経営方針

基本理念

株式会社松村製作所(以下当社)は、板金加工の事業活動において、環境配慮製品提供の生産での環境負荷を削減し、環境・企業・人との調和を考えた積極的な環境活動を通じ、環境負荷の低減や社会的責任の達成を目指します。

基本方針

当社は、企業活動において環境に与える影響を踏まえ、会社全体で下記の項目の環境保全活動を推進してまいります。

1.コンプライアンス

環境関連法規・条例・その他の要求事項を遵守し、環境保全に取り組みます。

2.環境経営目標・環境経営活動計画

当社の事業活動における環境影響を認識して下記の環境目標を設定し、環境負荷削減活動を行います。

- (1) 産業廃棄物の削減・分別・回収及び資源化やリサイクルの推進
- (2) 電力使用量の削減や省エネルギー化
- (3) 灯油使用量の削減
- (4) 水道水量の削減
- (5) 環境に配慮した生産活動

3.継続的改善と見直し

環境保全の向上を目指し、可能な限りで継続的改善活動と定期的な見直しを行います。

4.従業員への教育と周知

全従業員に当社の基本理念・環境方針が積極的に実践できるように教育を行い、全従業員に配布し周知します。

制定日 2017年8月 1日

改定日 2021年10月1日

株式会社 松村製作所

代表取締役 松村 功

5.中期環境経営目標

	2018 年度 (基準年度)	2023 年度 (目標) (基準年度)	2024 年度 (目標) (基準年度)	2025 年度 (目標) (基準年度)
1. 二酸化炭素排出量削減				
・電気 (kwh) (kg- CO ₂)	330,571 165,286	310,737 155,368 (▲6%)	310,737 155,368 (▲6%)	310,737 155,368 (▲6%)
・ガソリン (L) (kg- CO ₂)	1,169 2,711	1,064 2,467 (▲9%)	1,064 2,467 (▲9%)	1,064 2,467 (▲9%)
・軽油 (L) (kg- CO ₂)	2,196 5,666	1,899 4,873 (▲14%)	1,899 4,873 (▲14%)	1,899 4,873 (▲14%)
・灯油 (L) (kg- CO ₂)	4,449 11,078	3,471 8,641 (▲22%)	3,471 8,641 (▲22%)	3,471 8,641 (▲22%)
・CO ₂ 合計 (kg- CO ₂)	184,741	171,349 (▲8%)	171,349 (▲8%)	171,349 (▲8%)
2. 廃棄物排出量削減				
・一般廃棄物 (kg)	514	484 (▲4%)	484 (▲6%)	484 (▲6%)
・資源・古紙ごみ (kg)	678	637 (▲4%)	637 (▲6%)	637 (▲6%)
・産業廃棄物 (kg)	364	342 (▲6%)	342 (▲6%)	342 (▲6%)
・金属ロスの削減 (金属くず(kg)÷売上(千円))	0.178	0.178 以下	0.178 以下	0.178 以下
3. 水道水の削減 (m ³)	303	251 (▲17%)	251 (▲17%)	251 (▲17%)
4. 環境に配慮した生産活動を行う	作成工程を少なくし、機械稼働時間の削減に努める			

※基準年度は、2018 年 8 月～2019 年 7 月

6.環境経営目標の実績

(2023 年 8 月～2024 年 7 月)

	2018 年度 (基準年度)	2023 年度 (目標)	2023 年度 (実績)	達成 状況
1. 二酸化炭素排出量削減				
・電気 (kwh) (kg- CO ₂) (電力使用量÷売上)	330,571 165,286 1.27	310,737 155,368 1.18	275,706 137,853 1.19	○
・ガソリン (L) (kg- CO ₂)	1,169 2,711	1,064 2,467	948 2,199	○
・軽油 (L) (kg- CO ₂)	2,196 5,666	1,889 4,873	1,486 3,835	○
・灯油 (L) (kg- CO ₂)	4,449 11,078	3,471 8,642	3,184 7,928	○
・Co2合計 (kg- CO ₂)	184,741	171,349	151,815	○
2. 廃棄物排出量削減				
・一般廃棄物 (kg)	515	484	601	×
・資源・古紙ごみ (kg)	678	637	412	○
・産業廃棄物 (kg)	364	342	231	○
・金属ロスの削減 (金属くず(kg)÷売上(千円))	0.178	0.178	0.134	○
3. 水道水の削減 (m ³)	303	251	257	△

○目標達成 △目標未達成但し基準年比減 ×目標未達成

※基準年度は、2018 年 8 月～2019 年 7 月

※CO₂排出係数は、H27 年度 東京電力(株) 実排出係数 0.5(kg-CO₂/kWh)を使用

※全 CO₂総排出量は、LPG (全体の 0.2%、目標とせず) を加え、152,029kg- CO₂

7.環境経営計画・取組結果と評価、次年度の取組内容

環境活動計画	取組結果と評価、	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量削減 (電気) ① 昼休みの消灯 ② 空調夏26℃冬20℃設定 ③ エアコンと扇風機の併用 ④ エアコンのフィルター洗浄 ⑤ 終業時は機械のコンセントを抜く ⑥ 冬期はエアコンブレーカー切断 ⑦ 空調服の着用	① 100%実施した。空調管理は工場内の室温に応じて温度の調節をしたため約80%の実施である。 ② 空調管理は工場内の室温に応じて温度の調整をしたため約80%の実施 ③ 実施した ④ 実施した ⑤ 実施した ⑥ 実施した ⑦ 実施した	フィルター掃除回数を増加する。 継続して実施する。
二酸化炭素排出量削減 (ガソリン) ①車両の定期点検整備 ②エコドライブの徹底 ③タイヤの空気圧の点検	① 車両点検は年1回実施している。 ② エコドライブは以前から実施している。 ③タイヤの空気圧は給油の際、毎回確認した。	継続して実施する。
二酸化炭素排出量削減 (軽油) ① 車両の定期点検整備 ②エコドライブの徹底 ③ タイヤの空気圧の点検	① 車両点検は年1回実施している。 ② エコドライブは以前から実施している。 ③タイヤの空気圧は給油の際、毎回確認した。	継続して実施する。
二酸化炭素排出量削減 (灯油) ① 空調管理 ② ベスト・ホッカイロの着用 ③ ヒーターベストの着用	②11月から灯油を使用したガベスト着用及びホッカイロ等の使用により抑えられた。 ③実施した	継続して実施する。
一般廃棄物排出量削減 ①分別の徹底 ②廃紙の資源化 ③スキャン利用で用紙の削減 ④ FAX 印刷を手動に設定	① 分別をわかりやすく表示した。 ② 廃紙は裏をメモ用紙として利用した。 ③ 図面コピーを減らすためにスキャンをうまく利用した。 ④受信したFAXは、画面で確認。不要なFAXは、印刷しなかった。	継続して実施する
産業廃棄物排出量削減 ①分別の徹底 ②ミスの原因追究	①分別をわかりやすく表示した。 ②不良報告書を作成し、ミスの原因を追究。改善方法を社内全体で情報共有した。	継続して実施する。

水道水量の削減 ①節水シールの貼り付け ②かけ流しの禁止	①テプラを貼り、節水意識を促した。 ②実施した	継続して実施する。
環境に配慮した生産活動をする ① 工程を少なくしたデータ作成 ② 品質向上の努力	①作成工程を少なくし、機械稼働時間の削減に努めた。	実施する。

8.新中期環境経営目標

	2018 年度 (基準年度)	2024 年度 (目標) (基準年度比)	2025 年度 (目標) (基準年度比)	2026 年度 (目標) (基準年度比)
1. 二酸化炭素排出量削減				
・電気 (kwh) (kg- CO ₂) (電力使用量÷売上)	330,571 165,286 1.27	310,737 155,368 1.18 (▲6%)	310,737 155,368 1.18 (▲6%)	310,737 155,368 1.18 (▲6%)
・ガソリン (L) (kg- CO ₂)	1,169 2,711	1,064 2,467 (▲9%)	1,064 2,467 (▲9%)	1,064 2,467 (▲9%)
・軽油 (L) (kg- CO ₂)	2,196 5,666	1,889 4,873 (▲14%)	1,889 4,873 (▲14%)	1,889 4,873 (▲14%)
・灯油 (L) (kg- CO ₂)	4,449 11,078	3,471 8,641 (▲22%)	3,471 8,641 (▲22%)	3,471 8,641 (▲22%)
・CO ₂ 合計 (kg- CO ₂) (概算%)	184,741	171,349 (▲8%)	171,349 (▲8%)	171,349 (▲8%)
2. 廃棄物排出量削減				
・一般廃棄物 (kg)	514	484 (▲6%)	484 (▲6%)	484 (▲6%)
・資源・古紙ごみ (kg)	678	637 (▲6%)	637 (▲6%)	637 (▲6%)
・産業廃棄物 (kg)	364	342 (▲6%)	342 (▲6%)	342 (▲6%)
・金属口スの削減 (金属くず(kg)÷売上(千円))	0.178	0.178 以下	0.178 以下	0.178 以下
3. 水道水の削減 (m ³)	303	251 (▲17%)	251 (▲17%)	251 (▲17%)
4. 環境に配慮した生産活動を行う	作製工程を少なくし、機械稼働時間の削減に努める			

※基準年度は、2018 年 8 月～2019 年 7 月

※CO₂排出係数は、H27 年度 東京電力(株) 実排出係数 0.5(kg-CO₂/kWh)を使用

9.主な社内環境の取組内容

- ・廃棄物分別の徹底 [社内分別状況]



SPCC・AL・SUS・アルマイトなど札で屑の混在を防止しています



可燃物

不燃物

資源ごみ

一般廃棄物保管場所	
廃棄物の種類 可燃 資源 古紙	
管理者 氏名 (又は名称)	株式会社松村製作所
	連絡先 042-543-6921
保管の高さ 1.5 m (屋外で容器を用いずに保管の場合)	

産業廃棄物保管場所	
廃棄物の種類 廃プラスチック類	
数量 (積置及び近分の海の保管の場合)	
管理者 氏名 (又は名称)	株式会社松村製作所
	連絡先 042-543-6921
保管の高さ 1.5 m (屋外で容器を用いずに保管の場合)	

ゴミの出し方

① 分類ごとに袋にまとめる
 ② 工区内と3Fのごみは、別々に計量してください
 ③ 用紙に記入 ※記入例をみてください
 ④ 外のごみ置き場に保管

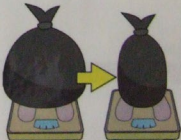
可燃	不燃	ア 32リットル	資源	古紙	有害物類
----	----	----------	----	----	------

外のごみ置き場 番号

①	②	③	④
 コロボード  コーラ  紙 類  紙片  紙にみ 	 サラダ  びん・ガラス  食 器  家具・家具  衣 類	 びん・ガラス  食 器  家具・家具  衣 類	 コロボード  プリント紙類  保 険 証  紙 類  紙にみ 

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

コピー用紙・段ボール・コルクボード・油紙等の
大量のごみが出たときは、
 排出場所を
 ①第1工場
 ②第2工場
 ③第3工場
 を利用して下さい。

ごみの量が多いときは、**月曜日**に出してください！

＜ 任意問題 ＞

① 日付記入

この紙は、**青い**に **ハ** イ

☒ 可燃 ☐ 不燃 アス **フ** ャク 資源 古紙 有害物質

② 分類記入

☐ 第1工場 ☐ 第2工場 ☐ 第3工場 ☐ 排出場所のチェック
☐ 工場・作業場全体 ☐ 2F (MT)

☒ 食堂 ☐ 事務所
 該当場所に✓してください

○○・○kg
 ④ 量りて重さを計る
 一記入

⑤ 日付記入

この紙は、**赤い**の3枚を2枚だけ取りつへ

☒ 可燃 ☐ 不燃 アス **フ** ャク 資源 古紙 有害物質

⑥ 分類記入

○○・○kg

⑦ 重さ記入

T 1000-002 製造所 任意 10-00
 株式会社 〇〇〇〇
 03-3-333-3333 (F)

・作業環境の徹底



緊急時の避難場所



従業員カードの携帯・・・緊急事態に迅速な対応が出来るよう、必要事項を記入の上、携帯させる

【表面】

＜携帯カード＞
株式会社 松村製作所

緊急時の行動	
地震	① 火の元の始末 ② 海岸近く、大きく揺れたら高台に逃げる ③ 震度5強の場合、会社からの指示を受ける
風水害	① 気象情報に注意 ② 書類や資材等を2階以上に移動 ③ 警報がでたら避難の準備
火災	① 大声で周囲に知らせ119番 ② 初期消火・火が天井まで回ったら退避 ③ 煙に注意、口にタオル、姿勢低く

【裏面】

本人情報	
氏 名	
血 液 型	型（自宅用）
持病・アレルギー	
かかり付け医師	
就業時避難場所	第2工場正門前広場
自宅近く避難場所	

お願い：このカードを拾得された方は下記までご連絡ください
〒196-0021 東京都昭島市武蔵野3丁目9番8号
TEL：042(543)6921

自衛消防訓練(23-1)



水消火器での放水訓練



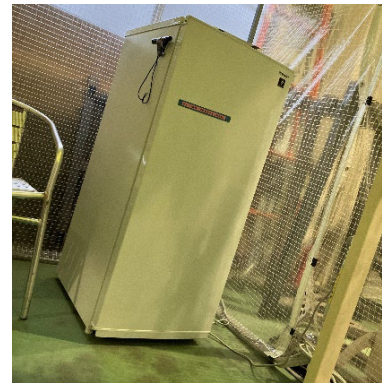
社内消火器の位置確認

社内 DX 化 (23-2)



来社受付のタブレット化

工場内休憩室に冷凍庫設置（23-5）



工場内にネッククーラーや
氷を常備

冷房時間表の改定（23-4）

グループ別成績		選手別成績																				選手別平均		
順位	選手名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計	平均	
男子	1. 田中 健太	1.2	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	108.0	5.40	
	2. 佐藤 大輔	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	117.0	5.85	
	3. 鈴木 健一	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	126.0	6.30	
	4. 高橋 誠	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	135.0	6.75	
	5. 山本 隆	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	144.0	7.20	
	6. 佐藤 大輔	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	153.0	7.65
	7. 田中 健太	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	162.0	8.10
	8. 佐藤 大輔	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	9.3	171.0	8.55
	9. 山本 隆	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	9.3	9.6	180.0	9.00
	10. 佐藤 大輔	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	9.3	9.6	9.9	189.0	9.45
女子	1. 田中 健太	1.2	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	108.0	5.40	
	2. 佐藤 大輔	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	117.0	5.85	
	3. 鈴木 健一	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	126.0	6.30	
	4. 高橋 誠	2.1	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	135.0	6.75	
	5. 山本 隆	2.4	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	144.0	7.20	
	6. 佐藤 大輔	2.7	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	153.0	7.65
	7. 田中 健太	3.0	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	162.0	8.10
	8. 佐藤 大輔	3.3	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	9.3	171.0	8.55
	9. 山本 隆	3.6	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	9.3	9.6	180.0	9.00
	10. 佐藤 大輔	3.9	4.2	4.5	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.3	6.6	6.9	7.2	7.5	7.8	8.1	8.4	8.7	9.0	9.3	9.6	9.9	189.0	9.45

2022 年度バージョン

[illegible]

2023 年度バージョン

10.環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規等について、10月1日に遵守評価を実施した結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局より違反等の指摘及び訴訟等は、過去3年間ありません。

法律・条例・その他の名称	該当する機械設備・作業等	対応状況	状況
- 騒音規制法 - 東京都環境確保条例	パンチプレス 30t(機械) エアコンプレッサ 21kw	特定施設設置届提出済み	遵守
- 振動規制法 - 東京都環境確保条例	パンチ - 100t(油圧プレス)	特定施設設置届提出済み	遵守
707類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(707排出抑制法)	業務用エアコン室外機 28台 スプリットエアコン 15台 エアコンプレッサ 3台	簡易点検の実施	遵守
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 - 昭島市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例	7分類に分けて排出。	市許可を受けた業者と収集運搬処理の委託契約	遵守

11.代表者による全体評価と見直しの結果

2023年度は、一般廃棄物の削減と水道使用量を除き目標達成となった。

一般廃棄物に関しては、受注量が増加し緩衝材などの廃棄物が増加したが、目標を大きく下回ることがなかったことを評価したい。現在DX化を進めており、紙の使用についても削減の方向へシフトしているので今後にも期待したい。受注回復により機械稼働時間が増加しているにも関わらず多くの項目で目標達成となった。これは、社員がエネルギーと資源の効率化の意識を持ち続けている結果だと考える。昨年夏に作成した冷房時間運転表を今年もミーティングを行い見直しをした。2年連続の取り組みである。この「一度作成したものを状況に応じて変化させていく」取り組みが定着していくことを期待する。

受注が回復しはじめ、機械稼働時間が通常に戻ってきました。今までの取り組みを継続し、基準年度の数値を参考に目標を設定し取り組んでいきます。

今後も、知恵を出し合い高品質な製品を提供し、顧客満足度を向上させ、エネルギーと資源の効率化を図りながら、社員の健康と持続可能な社会の構築を目指します。

株式会社 松村製作所

松村 功